

令和6年度の定期総会 ご案内

令和6年度の定期総会は令和6年2月17日(土)に千葉市民会館(千葉市中央区要町)にて開催いたします。

記念講演の講師はバラ栽培歴45年以上、バラの専門雑誌「New Roses」の編集長の玉置一裕さんです。バラに関する本も数多く執筆されており、バラのすべてを知り尽くしている先生です。

1月の後半に案内状・出欠のハガキ等をお送りいたしますが、カレンダー等に予定を記入して是非総会に出席賜りたくよろしくお願ひ申し上げます。

会長 望田明利

ふなばしアンデルセン公園寄せ植え教室「ハッピー★ハロウィン寄せ植え」

講師：山口まりさん アシスタント：福田純子さん・一条亜希子さん



講師の山口まりさん

当会では、ふなばしアンデルセン公園からの依頼を受け、寄せ植え教室の講師・アシスタントを派遣しております。今回は「ハロウィン」をテーマにした寄せ植え教室を9月23日(土)に開催しました。今回は各回20名ずつ午前と午後に開催し、合計40名を定員と致しました。

ペゴニア'ノンストップモカ'、ペニセタム'パープルファウンテングラス'などを使いハロウィンカラーの寄せ植えが完成しました。



参加者の作品

ふなばしアンデルセン公園企業花壇「雪の女王プロジェクト」NEWS

2019年秋から、ふなばしアンデルセン公園の一角にある、メルヘン企業花壇を「GA ちば・花緑の会」として作成・管理している「雪の女王プロジェクト」は本年で5年目を迎えました。毎月1-2回のメンテナンスと、半期毎の植え替え作業を活動メンバーで分担して行っています。11月末の植え替え作業では春に向けての冬花壇を作成しました。

登場人物を模したハンギングバスケットは、「よく咲くスマイル」をメインに作成しました。白を基調にした花壇では徐々に宿根草が増え、一年草を組み合わせながら環境にあった植栽に年々進化を続けています。

ふなばしアンデルセン公園にお越しの際は、是非、企業花壇をご覧ください。



雪の女王を模した
ハンギングバスケット



2023年冬花壇



2023夏花壇の様子



会員の皆様

「雪の女王プロジェクト」チームに参加しませんか?
楽しくワイワイやりながら花壇を作っています。いつでも参加歓迎です。メールでお申し込みください。

✉ chiba.hanamidorinokai@gmail.com

(担当：北條)

各種講座 開催報告

当会では公益社団法人「市川市花と緑のまちづくり財団」のご依頼により各種講座に講師・アシスタントを派遣しております。

開催報告① 市川市 素敵なガーデニング講座

公財) 市川市花と緑のまちづくり財団のご依頼により、「素敵なガーデニング講座」を開催しております。年 6 回の連続講座で、毎回各分野の専門家をお招きし、様々なテーマでお話を頂いています。今回は 9・10・11 月開催についての報告です。

第 4 回 柴田忠裕氏

開催日：9月12日(火)
テーマ：「ハーブ栽培と利用法」



講演中の柴田氏



第 5 回 橋元正博氏

開催日：10月17日(火)
テーマ：「大輪菊の育て方と楽しみ方」



講演中の橋元氏



第 6 回 川崎景介氏

開催日 11月14日(火)
テーマ：「チューリップの来た道」



講演中の川崎氏



9月の会場の様子



10月 菊鉢の見本



11月の会場の様子

令和 6 年度も開催を予定しております。当会の会員は聴講生として受講できます。詳細が決まりましたらご案内いたします。

開催報告② 市川市 寄せ植え講座(9月・10月)

「寄せ植え講座」は公財) 市川市花と緑のまちづくり財団のご依頼を受けて、2 つの会場で年 3 回ずつの連続講座として開催しています。今回は 9 月・10 月についての報告です。

9 月：秋風を感じる寄せ植え 講師：日暮恵美さん

アシスタント：9/21 小屋智佳子さん、久保光枝さん
9/23 小屋智佳子さん

開催日：9月21日(木)・9月23日(土)

開催場所：南行徳市民センター

内容：シュウメイギク・セロシヤ・フウチソウ・ジュズサンゴを使い、日本古来の植物を取り入れた秋らしい寄せ植えを作製しました。受講生の皆様は 2 回目の寄せ植え作成という事で、手際よく植え込みをされていました。



9月の講義の様子



講師の日暮恵美さん

10 月：秋を楽しむ寄せ植え 講師：10/5 北條利江さん、10/7 高山真理子さん

アシスタント：10/5 高崎すみ江さん・小屋智佳子さん・高山真理子さん

10/7 高崎すみ江さん・一条亜希子さん

開催日：10月5日(木)・10月7日(土)

開催場所：里見公園

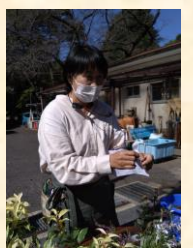
内容：秋を楽しむをテーマに寄せ植えを作製しました。花材は、プチダリア「ハミングブロンズ」、西洋イワナンテン「レインボー」、カルーナ「ガーデンガールズ」などを使用しました。



10月の実習の様子



講師の北條さん



講師の高山さん

コンテスト入賞おめでとうございます！

🌸 第 21 回 日比谷公園ガーデニングショー2023 ガーデンコンテスト (2023/10/21~29)

日比谷公園ガーデニングショーのガーデンコンテストは、プロ・アマを問わず出品される国内でも最高レベルのコンテストです。今年にはライフスタイル部門・コンテナガーデン部門・ハンギングバスケット部門の3部門に合計約170点の作品が展示された中、当会員の方3名が受賞されました。

<ハンギングバスケット部門>

農林水産大臣賞「秋色 紡いで」 安部かおりさん

この度はこのような賞を頂き、大変嬉しく思っております。タイトルのように秋色の花達を集めて、パッチワークのような暖かみのあるハンギングバスケットを作りたいと思いました。花材探しが難航し、色調変更せざるを得ませんでしたが、ある花材の中でグラデーションを出せた事に満足しています。

これからも自分のペースでコツコツと、楽しみながら続けていきたいと思っております。



安部さんの作品

奨励賞「秋雅」 小屋智佳子さん

初めての日比谷受賞を喜んでおります。ありがとうございます。今年はコリウスを沢山挿して準備したのですが、猛暑の為か全然期待の色にならず、6月にハンギングバスケットに入れた苗を使う事にしました。面白い形に成長していたのでこれを基本に組み立てましたが、植え込み中のトラブルで結局下の方に残るだけになり、構想とは全く別物になってしまいました。

母の大腿骨骨折もあり、思い出に残るハンギングバスケットとなりました。



小屋さんの作品

奨励賞「幽玄の美」 北多加子さん

今回はセロシアの最新品種、ミスティックシェードを使い、秋らしい作品を作りたいと思いました。ミスティックシェードは、鮮やかなピンクの花と美しい銅葉が魅力の品種。それに合わせピンクのマムや小花、秋らしい色のコリウスや葉物を合わせました。

ピンク色で秋を表現することの難しさを痛感しましたが、これからもチャレンジする気持ちを失わず、よい作品を作っていきたいと思っております。



北さんの作品

◇寄せ植え講座の講師・アシスタントの募集

アンデルセン公園をはじめ、県内の各所から寄せ植えの講師派遣の依頼を受けております。講師・アシスタント希望の方は、案内文書またはホームページをご確認ください。

◇GA ちば・花緑の会 ホームページご案内

当会の活動概要、最新のイベント・研修会情報はホームページ <https://ga-chiba.jimdofree.com/> をご覧ください。

各種講座報告についても確認できます。

こちらのQRコードから、スマートフォンでもご覧いただけます📱



ホームページトップ画面

コンテスト入賞おめでとうございます！

🌸 第 15 回つくば研究学園フラワーフェスタ 2023 (2023/10/28～11/5)

<ハンギングバスケット部門>

つくば市長賞「秋茜」 小屋智佳子さん

この度はつくば市長賞を頂き心からお礼申し上げます。夏から準備したコリウスがとても良い色になり、オレンジのセロシヤ、マンリョウ紅孔雀と合わせ茜色の秋を表現してみました。2本立ちのママをバラした所、花の重みの為思う角度での植え込みがとても大変でした。背景も茜色が映えるよう色を重ねました。展示会場の過酷さで最終日にはトップが痛んでしまい、メンテに通ってあげれば良かったと反省しました。



小屋さんの作品

つくば市教育委員会教育長賞「ダリアの夜宴」 磯岡由美子さん

今年初めて池袋サンシャインで行われているダリア展に行って、ダリアに魅了されてしまいました。コンテストのタイトルを一週間前までに提出しなければならなかったのに、「ダリア」とタイトルに入れてしまいました。ハンギングバスケットにダリアは根をくずせないで本数も入らないので、フェスタ中咲いていてくれないうらやましいと思いつつも好きなピンクのダリアを使いました。思った通り、一週間後の搬出時には咲いていたダリアは全部終わっていて申し訳ない気持ちになりましたが、入賞できて本当にうれしいです。



磯岡さんの作品

イーアスつくば賞「深秋万華(しんしゅうばんか)」 北條利江さん

ふと立ち寄ったホームセンターで目についたオレンジ系のダリアに一目ぼれ。いつもは選ばないような色ですが、この花をメインに他の花材を選び、秋深い季節に映えるような作品が完成しました。技術的にはまだまだ足りないところがありますが、受賞できたことはとても嬉しく励みになります。今後も研鑽を積み、自分で納得できる作品作りに努めたいと思います。



北條さんの作品

<コンテナガーデン部門>

つくば市長賞「15 t h 万歳！！～花と共に～」 磯岡由美子さん

つくば研究学園フラワーフェスタが 15 周年を迎えると聞いて、以前から使いたかった鉢がお祝いのイメージにぴったりだったので「使う時が来た」と思いました。私もつくばのコンテスト 10 年目という節目だったので自分へのお祝いの気持ちと、お花とかわれた感謝の気持ちを込めて作りました。花材は、もう一週間遅ければちょうど良かった状態の紅白のダリアを使ったので、ドキドキしながら運びました。思ってもいなかった賞をいただいて本当に光栄です。



磯岡さんの作品

🌸 千葉市コンテナガーデンコンテスト 2023 (2023/11/14～19)

<ハンギングバスケット部門>

千葉市造園緑化協同組合理事長賞賞「やさしいきもち」 福田純子さん

「やさしいきもち」って何色だろう？ そんな思いでつくってみました。
「花びらまでハートのようですね」「フワフワしていて安らぎます」
そんな会話に包まれて、どうやらご覧になった方々の心を癒やすことができましたようです。
毎日、たくさんの人に出会えたね。お帰りなさい。
…今は家族をやさしいきもちにしてくれています。



福田さんの作品

各地で行われるコンテストで受賞された方は、当会までお知らせください。
また、編集部ですべてのコンテストの受賞者を把握できないため、掲載できない場合がありますのでご了承下さい。